

組織パフォーマンス向上のための  
モチベーション・スキル・  
可視化プログラム

**V-MT**

© Mitsubishi Research Institute, Inc.

Visualization of Motivation and Technology for Organizations Performance

**MRI** 三菱総合研究所

# 特長・手法と反響

## 職場診断レポート

職場別にモチベーション等の「課題」「強み」をフィードバックするレポート  
職場診断レポートで、客観性の確保と色と数値による改善ポイント明示

⇒「診断レポートの結果は、納得。早速、職場にもどり、職場で議論をしてみる」

## ベストプラクティスレポート

社内の良い取組みを取材し、各マネージャー向けに、どのような取組みをすればよいか、リアリティーを持って提示するレポート

ベストプラクティスレポートとセットで、マネージャー中心に風土改革

⇒「こういうやり方があるのか、という気づき。自分の振る舞いを振り返り、改善したい」

## マネージャー層ワークショップ

職場マネージャーとのファシリテーションミーティング。取組み事例の共有、職場の課題の深掘、今後の取組みの「コミットメント」化を行う

⇒「他職場での取組みを聞くことができ、励みになる。」「悩みを共有し、かつ、活用できる取組みがあった」「話すことで、頭が整理され、取組み方向が明確になった」

## 診断アンケート

モチベーションおよび業務遂行力・スキルの現状、課題を抽出するアンケート

⇒「アンケートの中の上司行動は、具体的で非常に参考になった」

## 豊富な実績

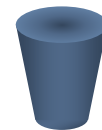
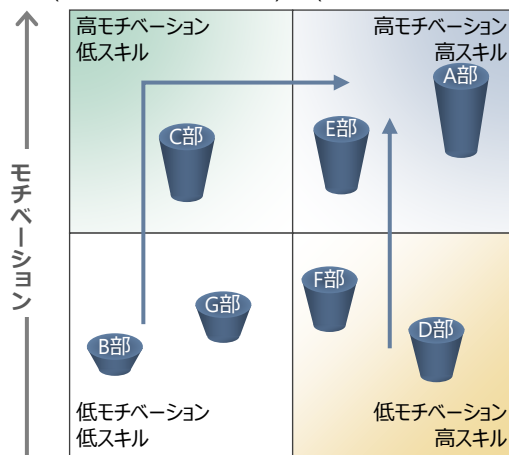
100社、30万人、4,000職場レポート、2年ごとに全国調査、他社最高値

⇒ベンチマークがあり、目標設定に役に立ち、目指すべきところがわかる

- A社（部品メーカー）：約30,000人調査、1,100職場別診断レポート、44回のマネージャー向け説明会とワークショップ
- B社（自動車メーカー）：約10,000人調査、120職場診断レポート、12回のマネージャー向け説明会とワークショップ
- C社（電力会社）：約10,000人調査、80職場診断レポート、6回のマネージャー向け説明会

## モチベーションと業務遂行力・スキルの同時向上

$$P(\text{高モチベーション} \cdot \text{低スキル}) > P(\text{低モチベーション} \cdot \text{高スキル})$$



高さ = パフォーマンスP

貴社内での組織パフォーマンス評価を活用

## 【取組み事例】

## 【コラム：コーヒープレーク】

# モチベーション診断プログラム概要

## プログラムのご紹介

- 三菱総合研究所の提供する、モチベーションの見える化プログラム
- モチベーション上の職場ごとの強みや課題を見える化し、課題の優先順位を職場内で共有し、取り組む健康診断書を提供します。

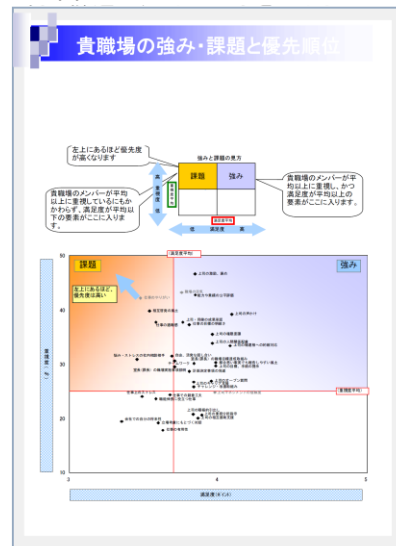
## 職場診断レポート

【貴職場と全国値、業種値、最高値との比較】



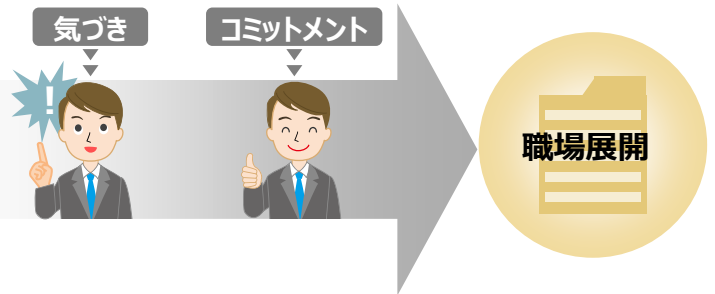
【貴職場のモチベーションの強み・課題】

→何が課題か、どれから手をつけるか



## マネージャー層ワークショップ

素材はベストプラクティスレポート、職場診断レポート



### (0) 議論ルールの説明

- ① 「何故(Why)」はほどほど、「どうすれば(How)できるか」「何を行えば(What)良くなるか」議論
- ② 相互に取組み紹介及び意見や質問を行う(否定的意見は慎む)
- ③ リラックス、笑い

### (1) 自己紹介を兼ね、レポートへの感想、解釈コメント

### (2) 強み・課題の議論と課題解決アイデア創出

### (3) 各職場に戻ってからアクション依頼

- ・「他職場でも同じ悩みを持っていることがわかり、取り組み事例は参考になった」
- ・「他社と対話してきたメンバーとの議論は非常に刺激的で大変有効」

# TRMプログラム：業務遂行力診断のご紹介

## TRMプログラムのご紹介

- TRMとは、Technology Resource Management(R)の略
- 三菱総合研究所の提供する、スキルや技術の見える化プログラム
- 業種や職種共通のビジネススキル、業務遂行力を診断し、職場ごととの強みや課題、今後育成すべき業務遂行力や必要人材数、必要活動量を見る化します。

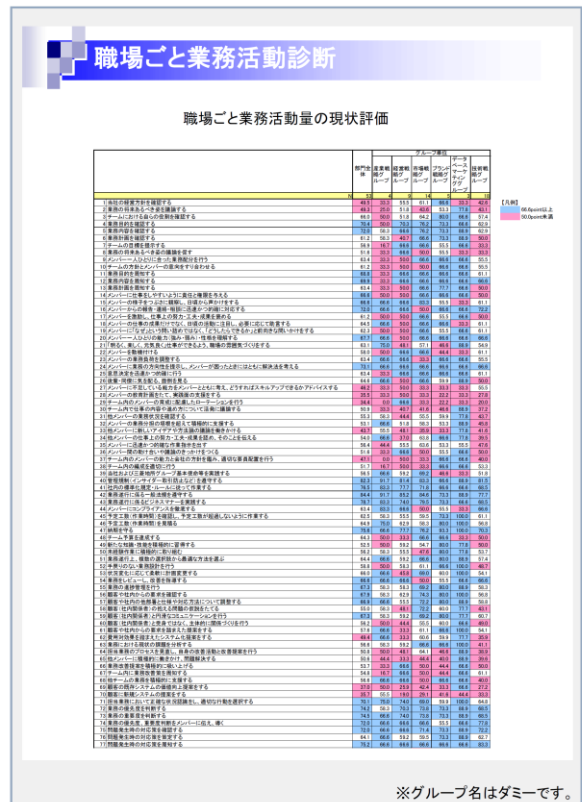
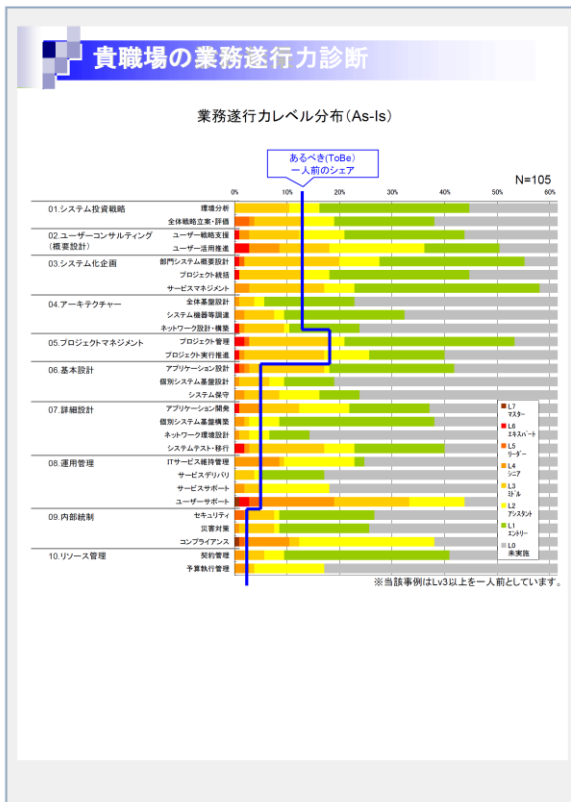
## TRM職場診断の事例

### 【貴職場に所属する技術者の業務遂行力レベル】

→指導者クラス・一人前・半人前は何人ずついるか？  
組織ミッションに照らすと何人ずつ欲しいか？

### 【貴部門の業務活動量の実態】

→強化すべき業務活動は何か？  
どのレベルまで強化すべきか？



## 業務力向上ツール

- 業務力向上ベストプラクティスレポート
- OJTにおける業務遂行力向上ガイダンス
- 職場における業務遂行力向上ワークショップの手引き
- 業務遂行力向上に関わる社外研修一覧

## お問合せ先

### 株式会社 三菱総合研究所

営業本部 TEL : 03-6858-3493 Email : service@mri.co.jp

(担当 デジタルイノベーション部門 ビジネスコンサルティング本部 大内)